

2007-11-22 9:56

具体的な実現像・・・教えてください。
みなさん、こんにちは。

総務省電子政府推進担当事務局、●● 様

事務局の発言を求めておいて、事務局が発言をしていただいたら、急に発言が止まるのもいかなものかと思います。「あっ、ちゃんと見ていただいているんだ。」なんて安心感もありましたが、私自身も時間に追われてるとはいえ、反省しないと遺憾と思う次第です。

さて、突き詰めれば電子政府の問題なのでここにUPするのですが、名古屋国税局と個人的に話をしている時に、いい情報をいただきました。

以前にも書き込みしましたが、「電子申告における送信側のメリットを数字で表してほしい。」という局側の依頼がありまして、私の事務所で100%電子申告の場合の事務所経費の削減を積み上げ計算させていただきました。私の事務所においては「65万円/年」という数字がでました。PPTで報告させていただいたところ、これに対し、大変評価をいただき、いま、国税庁まであがって、全国国税局長会議の資料にしてもいいでしょうかというお話をいただきました。もちろん光栄なことなので快諾いたしました。

その会話のやり取りの中で、「税理士としての業務についてある程度見える化してきたと思います。しかも、数値目標は現在、日税連、単位税理士会、各支部にいたるまで出させていただいている。後必要なのは、2010年の50%実現時点における国税局の姿を数値で示すことではないですか？」という問いかけをしてみました。

「それは出ていまして、各省庁の数字は総務省が掌握しているはずです。」との回答でした。

どころ見ればいいのでしょうか。

また、目に見える形になっているのでしょうか。教えてください。

12月になると立て続けに「電子申告」の講演があります。また、新年に向けての原稿も何本かあります。そこで、具体的な電子政府像を皆さんに示し、電子申告の推進、電子政府の啓蒙に役立てたいと思います。

なにとぞご理解の上、何らかの資料をお教えください。